



感謝

校長 富田 操

全校の皆さん、そして卒業する6年生へ

早いもので、年度の終わり3月を迎えます。全校で、この一年間を振り返りつつ、1年生から5年生は新しい学年への準備を、6年生はいよいよ卒業をし、新しい巣立ちをする時期です。

学校では、この一年間、皆さんを様々な人たちが支えてきました。

皆さんの前に立って支えてくれた先生たちのことは、もちろんよく分かりますよね。しかし皆さんからはあまり見えないところで皆さんを支えた人たちが、学校にはたくさんいます。今日は、一年の最後の、この機会に、その人たちを紹介したいと思います。

職員室アシスタントさん。皆さんに渡っている印刷物のほとんどを印刷しています。この学校だよりもそうです。そして、学校のホームページの作成もほとんどやっています。こんなことまでできるアシスタントさんは、ほとんどいないですよ。

もう一人の職員室アシスタントさんは、皆さんが帰った後、先生たちと一緒に全教室やトイレ・流し台を全て消毒しています。

調理員さん。毎日、全校の人たちの給食、約250食を基本的に二人で作っています。暑い日の調理室は40℃以上になる中、調理します。調理室には冷房がありませんから、注意していても、熱中症になってしまいそうになります。食材の調理が複雑な時には、応援の調理員さんが来ます。そうやって皆さんの食の安全を毎日守っています。

栄養士さん。皆さんの給食の材料を注文したり、食の安全に気を付けて給食全体の管理をしたりしています。栄養士さんもまた食の安全のために大事な役割を担っています。

給食ワゴンサービスさん。千秀小では、給食を自分の学級の前で受け取ることができますね。それは、この人たちが毎日できたての給食をワゴンで学級の前まで運んでいるからです。そんなことをしてもらっている学校は少ないですよ。

用務員さん。学校のトイレがいつもピカピカで清潔なのは、二人が掃除をしているからです。また、学校の伸びてきた草や木の枝、危ないところの修理、時には、蜂などの危険な虫を遠ざけることもしています。学校のすみからすみまで見えています。おかげで安心ですね。

事務職員さん。皆さんが学校でふんだんに使っている画用紙や紙類、教材を準備しています。みんなが少しでも楽しく不便を感じないようにと計画的に学校の予算を考えています。

カウンセラーさんは、皆さんやお家の人の悩みや話を聞いて、的確なアドバイスをくれます。学校を支えてくれている大事なメンバーです。同じようにSSWさんもお家の人や学校と他の機関とのつなぎ役もしています。

学校司書さん。皆さんも良く知っていますね。皆さんが本が大好きになるように図書館を整えたり、時には先生と同じように授業に入ったりしています。

学校支援員さん。学校の行事や授業で皆さんや先生たちを支援しています。

また、登校や下校のときに、皆さんの安全を見守ってくれる方々もいます。

そして、もちろん、毎日皆さんを支えてくれたのは、皆さんのお家の方です。地域の方々も直接、あるいは間接的に皆さんを支えてくれました。

毎日でなくていい。でも、時々、機会があるときに皆さんを一年間かげから支えている人々がこんなにもたくさんいることを思い出して、感謝を。

そして、この厳しい状況の中、一年間学校を支えていただいた保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。教職員一同心より感謝いたします。